

平成30年度2月補正予算見積

主な事業概要

商工観光労働部

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【中小企業支援課】</p> <p>商工会・商工会議所活動強化費</p>	<p>△40,082 (1,510,688)</p> <p>⊖ △40,082</p>	<p>1 小規模事業経営支援事業費補助金 △39,369</p> <p>商工会、商工会議所および商工会連合会が小規模事業者のために行う経営改善普及事業等に要する経費に対して助成する。</p> <p>1,490,005 → 1,450,636</p> <p>補助金の実績見込みによる減額</p>
<p>中小企業金融対策費</p>	<p>△4,150,416 (9,124,688)</p> <p>使 △300</p> <p>諸 △4,028,600</p> <p>⊖ △121,516</p>	<p>1 中小企業振興資金貸付金 △4,028,600</p> <p>中小企業の経営基盤の強化とその振興発展を目的とする制度融資の円滑な運営を図るため、各金融機関に貸付資金の原資の一部を預託する。</p> <p>8,896,000 → 4,867,400</p> <p>預託金の実績による減額</p> <p>2 中小企業振興資金損失補償費 △40,180</p> <p>中小企業振興資金のうち県が損失補償をしている資金について、滋賀県信用保証協会が代位弁済したことにより受けた損失額を補填する。</p> <p>54,081 → 13,901</p> <p>損失補償金の実績による減額</p> <p>3 中小企業振興資金保証料軽減補助事業 △80,797</p> <p>中小企業者等の保証料負担を軽減するため、滋賀県信用保証協会に対し補助金を交付する。</p> <p>165,101 → 84,304</p> <p>補助金の実績見込みによる減額</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【モノづくり振興課】</p> <p>工業立地指導対策費</p>	<p>△ 190,327 (1,023,355)</p> <p>国 △ 9,464</p> <p>諸 △ 4</p> <p>⊖ △ 180,859</p>	<p>1 企業誘致推進事業 △180,813</p> <p>(1) 「Made in SHIGA」企業立地助成金 △179,066 滋賀県経済の活性化を図るため、今後の成長が見込まれる産業分野における企業の本社機能、研究開発拠点、マザー工場などの新規立地や県内工場等の増設に対し、その費用の一部を助成する。 321,553 → 142,487 助成金の指定をした企業の計画の変更による減額</p>
<p>【労働雇用政策課】</p> <p>公共職業能力開発事業費</p>	<p>△ 266,970 (717,723)</p> <p>国 △ 254,741</p> <p>使 35</p> <p>諸 △ 1,486</p> <p>⊖ △ 10,778</p>	<p>1 離転職者等職業能力開発事業 △119,093</p> <p>離転職者等を対象として、民間教育訓練機関等を活用した多様な職業訓練を実施するとともに、就職支援アドバイザー等を設置することにより、再就職を支援する。 347,085 → 227,992 受講者数の実績見込みによる減額</p> <p>2 地域創生人材育成事業 △ 94,102</p> <p>人手不足が生じている分野および人手不足が懸念される成長分野の人材育成・確保を図るため、企業や民間教育訓練機関等と連携し多様な職業訓練を実施する。 218,219 → 124,117 受講者数の実績による減額</p>